

# 平成28年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	所管部局	建設部	作成責任者	建設部長 名取 哲哉	施策コード	08	07
		照会先	都市環境課 下水道G 011-204-5572(内29-618)	関係課	都市環境課			

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
			3 人・地域	(7)持続可能な社会・経済を支える社会資本の整備		産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備		個別施設ごとの長寿命化計画策定率
	北海道創生総合戦略	A2511,A2531		北海道強靱化計画	B1412,B1424,B4321		新・北海道ビジョン	C09011
	特定分野別計画等	全道みな下水道構想						
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少と高齢化の進行により社会資本への投資余力が減少するとともに、社会資本の老朽化が進行している。</li> <li>本道の下水道処理人口普及率は平成26年度末で全国6位の90.4%の整備状況となっているが、未整備地区については人口減少や厳しい財政事情を踏まえた計画の見直しを適宜図りながら、「全道みな下水道構想」に基づき、施設整備を早期に概成する必要がある。</li> <li>その一方で、道内の下水道終末処理場の約7割では、機械電気設備が更新対象となる15年以上を経過しており、10年後には殆どの施設が更新対象となるため、改築更新を効率的・効果的に進めていく必要がある。</li> <li>こうした状況のもと、地震対策、浸水被害対策等の防災対策についても、進めていく必要がある。</li> </ul>			施策目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>「全道みな下水道構想 アクションプログラム改定版(H27)」に基づき整備を促進する。</li> <li>下水道施設の長寿命化計画策定と計画に基づく改築更新を促進する。</li> <li>災害時に備えた下水道BCP(業務継続計画)のブラッシュアップを促進するとともに、施設の耐震化を計画的に進める。また、浸水被害軽減のため、雨水管渠の計画的な整備を促進する。</li> </ul>			
施策の推進体制 (役割・取組等)	[未整備地区の施設整備促進] [道]市町村の事業計画策定指導、必要な予算の国への要望など [国]汚水処理施設の効率的な整備のためのマニュアル等策定による自治体支援など [市町村]汚水処理施設整備の実施など [施設の改築更新] [道]道管理下水道施設の改築更新、市町村の長寿命化計画策定技術指導など [国]下水道ストックマネジメント支援制度等による自治体支援など [市町村]下水道施設の改築更新の実施など			[災害対策]	[道]市町村の下水道BCP作成指導や浸水対策事業計画の策定指導、必要な予算の国への要望など		施策の予算額	
				[国]各種マニュアル等策定による自治体支援など	[市町村]下水道BCPのブラッシュアップ、雨水管渠等整備の実施など		H27	6,981,422
				[その他]	[道]下水道事業・流域下水道事業への地方公営企業法適用に向けた取組の推進		H28	7,487,813
今年度の主な取組	「全道みな下水道構想 アクションプログラム改定版」に基づき、未整備地区の施設整備を促進する。 下水道施設の長寿命化計画策定と計画に基づく改築更新を推進していく。 社会資本総合整備計画に基づく地震対策、浸水対策等を実施する。 地方公営企業法適用に向けた基礎調査を実施する。							
	:主要指標に係る取組 :その取組							

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
		実績と成果等	総合戦略	強靱化
平成27年度は、苫前町、安平町、足寄町、白糖町などの未整備地区において事業の進捗を図っているところであり、今後も引き続き整備促進に努めていく。		A2531		
平成27年度末時点において、下水道事業を行っている道内155事業者(151市町村+3流域+1特定公共)のうち101事業者が長寿命化計画を策定しており、計画に基づき改築更新事業を実施している。今後も引き続き計画的な改築更新事業を進めていく。		A2531	B4321	C09011
平成27年度は、十勝川流域、江別市、千歳市などで建物の耐震化事業を行っている。浸水対策は、釧路市、北見市、苫小牧市などで事業を進めている。今後も引き続き整備促進に努めていく。		A2511	B1412, B1424, B4321	C09011
平成27年度は、平成28年度から着手する基礎調査のための予算、人員の確保を行ったところであり、法の適用範囲検討、基礎資料収集、次年度以降の作業内容検討を行い、平成32年4月からの地方公営企業法適用に向け作業を進めているところ。		A2531		
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	・管渠改築更新事業の要件緩和を、H29建設部要望(H28.8)として国に要望し、市町村の財政負担を軽減するとともに老朽管更新の進捗を図りたい。	施策に関する道民ニーズ	・地域要望として、圏域期成会・首長会などから、污水管整備、雨水浸水対策、改築更新などの事業について、毎年十数件の要望書対応を行っている。近年、大規模な浸水被害につながる大雨が頻発していることから、浸水対策、老朽対策をはじめ、事業の推進は道民の財産保護の観点からも重要であると考えるところであり、国に対して事業効果を示しながら要望を行っている。	



Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
個別施設ごとの長寿命化計画策定率(%)	基準年度	H26	年度	H28	最終年度	H32	達成度合	A	評価年度	H28	個別施設計画の策定は、最終目標年次(H32)に向け、計画どおり進められている。	
		基準値	41.7	目標値	50.0	最終目標値	100.0					年度
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	50.0	50.0	100.0		
	北海道総合計画 北海道インフラ長寿命化計画(行動計画)		増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{目標値})} \times 100$		実績値	50.0	50.0	50.0		
[指標の説明] インフラ長寿命化計画に基づく、全ての施設の個別計画の策定率を、H32年度までに100%とする。 <small><math>\frac{(\text{策定済個別計画数})}{(\text{策定を要する個別計画数})} \times 100</math></small>								達成率	100.0%	100.0%	50.0%	
関 関連指標名(単位) 内水ハザードマップを作成した市町村の割合(%)	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28	達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか 作成が必要とされている8市町村のうち、2市町が未作成である。1市はH28年度中に作成予定。1町は作成時期未定である。	
		基準値	75.0	目標値	100.0	最終目標値	100.0					年度
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	91.7	100.0	100.0		
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	75.0	-	75.0		
[指標の説明] 内水ハザードマップ作成対象市町村のうち、内水ハザードマップを作成・公表した市町村の割合								達成率	0.0%	-	75.0%	
関 関連指標名(単位) 下水道BCP策定率(%) 市町村事業	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか 防災意識の高まりおよび、国からの指導が周知徹底されたことにより、策定が進捗した。	
		基準値	11.3	目標値	100.0	最終目標値	100.0					年度
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	70.4	100.0	100.0		
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	100.0	-	100.0		
[指標の説明] 下水道を管理している自治体のうち、下水道BCPを策定している自治体の割合								達成率	150.0%	-	100.0%	
関 関連指標名(単位) 下水道BCP策定率(%) 道事業	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H28	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか 防災意識の高まりおよび、国からの指導が周知徹底されたことにより、策定が進捗した。	
		基準値	0	目標値	100.0	最終目標値	100.0					年度
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	66.7	100.0	100.0		
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	100.0	-	100.0		
[指標の説明] 道が所管している下水道のうち、下水道BCPを策定している下水道の割合								達成率	150.0%	-	100.0%	
関 関連指標名(単位) 下水道施設の長寿命化計画策定率(%)	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H31	達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか 毎年、老朽更新対象施設は増え続けており、事業に必要な計画策定作業が遅滞なく行われている。	
		基準値	53.5	目標値	76.8	最終目標値	100.0					年度
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	69.0	76.8	100.0		
	北海道強靱化計画		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$		実績値	72.3	-	72.3		
[指標の説明] 下水道を管理している自治体のうち、長寿命化計画を策定している自治体の割合								達成率	121.3%	-	72.3%	

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
地震対策上重要な下水管渠の地震対策実施率(%)		基準年度	H24	年 度	H28	最終年度	H31	年 度	H27	H28	進捗率	適切な施設管理および計画的な事業要望により、必要な対策が図られている。
		基準値	40.0	目標値	45.7	最終目標値	50.0	目標値	44.3	45.7	50.0	
(指標の説明) 地震対策上重要な下水管渠のうち、耐震化が行われている割合	根拠計画 北海道強靱化計画	増減方向		達成率の算式				実績値	50.0	-	50.0	
		増加		$\frac{(\text{実績値}) - (\text{基準値})}{(\text{目標値}) - (\text{基準値})} \times 100$				達成率	232.6%	-	100.0%	

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	- 算定不可	結果
	主要指標	1					
	関連指標	4			1		課題あり

Plan 施策推進計画(事務事業) (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式2)

Do and Check 事務事業評価

4 事務事業の設定

4-2 事務事業の評価

H28 整理番号	業務目標の設定(P)													事務事業評価(C)													
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度 執行体制(人工)						総合 戦略	強 靱 化	新・ 北 海 道 ビ ジ ョ ン	重 点 事 業	地 域 重 点	一次政策評価											
					事業費 (千円)	フルコスト				重点点検事項																	
						本 庁	出 先 機 関	人 工 計	人 件 費	H27二次政策 評価意見						対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予 算	サ ー ビ ス	方 向 性				
08080200	(N0807) 関、関	市町村指導監督事務費	市町村事業のとりまとめ、補助金請求、国費支出等	都市環境課	7,560	0.2	10.7	10.9	89,871		97,431																
08080599	関、関	市町村施行下水道事業に関する事務	市町村が施行する下水道事業の国庫補助金交付申請・市町村指導・検査等に関する事務	都市環境課		1.0		1.0	8,245	8,245														継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討 (指標関連)	
08080600	関	公共下水道事業特別会計	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務、地方公営企業法の適用に関する事務	都市環境課	1,169,644	1.2	5.7	6.9	56,891	1,226,535														継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	
08080700	関	公共下水道事業特別会計長期貸付金	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務	都市環境課	176,057	0.1		0.1	825	176,882															継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
08080800	関	公共下水道事業特別会計繰出金	石狩湾新港の背後地である小樽市と石狩市の行政区域にまたがる区域における道が施行する下水道事業に関する事務	都市環境課	114,974	0.1		0.1	825	115,799															継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
08080900	関	流域下水道事業特別会計	2以上の市町村の区域における河川や海域等の公共用水域の水質保全等の向上を図るため道が施行する下水道事業に関する事務、地方公営企業法の適用に関する事務	都市環境課	4,502,836	2.7	29.1	31.8	262,191	4,765,027															継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持
08081000	関	流域下水道事業特別会計繰出金	2以上の市町村の区域における河川や海域等の公共用水域の水質保全等の向上を図るため道が施行する下水道事業に関する事務	都市環境課	1,432,818	0.1		0.1	825	1,433,643															継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持

H28 整理番号	業務目標の設定(P)														事務事業評価(C)														
	指標	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	平成28年度					総合 戦略	強靱 化	新・北 海道 ビジ ョン	重点 事業	地域重点	一次政策評価														
					事業費 (千円)	執行体制(人工)									フルコスト	重点点検事項					H27二次政策 評価意見	対応状況	連携事業 (整理番号)	終 期	推 進 事 項	必要 な 見 直 し	予算	サー ビス	方向 性
						本庁	出先 機関	人工 計	人件費																				
08081199		都市災害の事務	道及び市町村施行の都市災害事業の予算・決算・検査等に関する事務	都市環境課		0.1		0.1	825	825											-	継続(現状維持)	現状維持						
08081200	関	地域環境保全下水道事業費補助金	閉鎖性湖沼の水質保全等を目的に市町村が行う下水道整備の補助に関する事務	都市環境課	83,924	0.1		0.1	825	84,749												継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小					
08083199	関、関	過疎下水道代行事業	道施行過疎代行事業の予算、実施に係る業務	都市環境課	0	0.1		0.1	825	825												-	休止	廃止					
08083299	関	道施行下水道事業の維持管理業務	道が施行する下水道事業の維持管理に関する事務	都市環境課	0	0.2	3.6	3.8	31,331	31,331												-	継続(現状維持)	現状維持					
08083399	関、関	市町村施行下水道事業	市町村が施行する下水道事業の予算、実施、指導監督等に係る業務	都市環境課	0	6.2		6.2	51,119	51,119												-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)					
計					7,487,813	(千円)																							

5 一次評価結果

評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	- < 個別施設ごとの長寿命化計画策定率 [A] > ・改築更新事業を行う市町村は、対象の施設について滞りなく長寿命化計画を策定しており、今後も順調に進捗する見込み。	< 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか > 未整備地区における施設整備や施設の改築更新、災害対策において有効な取組が進められている。	
関連指標	課題あり < 内水ハザードマップを作成した市町村の割合 [D] > ・作成対象とされている市町村のなかで、内水浸水被害の実績が無いために作業基本資料を持ち合わせていない自治体があり、指標が低調な要因となっている。道としては防災計画の充実を要請していくとともに、訓練などへの活用状況を把握していく。 < 下水道BCP策定率(%)市町村事業 [A] > ・平成27年度末時点ですべての自治体が下水道BCPを策定したところであり、今後も訓練などへの活用状況を把握していく。 < 下水道BCP策定率(%)道事業 [A] > ・平成27年度末時点ですべての事業者が下水道BCPを策定したところであり、今後も内容の向上を図り、訓練などへの活用を図っていく。 < 下水道施設の長寿命化計画策定率 [A] > ・平成27年度末時点において、下水道事業を行っている道内155事業者(151市町村 + 3流域 + 1特定公共)のうち101事業者が長寿命化計画を策定している。引き続き長寿命化計画の策定により計画的な改築更新事業を進めていく。 < 地震対策上重要な下水管渠の地震対策実施率 [A] > ・重要な管渠の整備状況は定期的に把握し、必要な改築事業を計画的に進めていく。	< 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか > ・管渠改築更新事業に係る要件緩和を要望しており、実現に向けて国に働きかけを行っている。  < 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか > ・近年、大規模な浸水被害につながる大雨が頻発しており、浸水対策事業の推進はますます重要となっている。地域要望に適切に対応し、事業計画に位置付けることで事業執行に寄与している。	+ 評価

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の概要	指標の一部に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	-------	--

次年度に向けての課題と今後の方向性(対応方針)		(関連する計画等)			
方針	課題	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	平成27年度の下水道法改正により下水道事業にストックマネジメントの考え方が導入され、長寿命化計画策定の作業量が多くなると予想されるので、各事業者に指導助言を行い、長寿命化計画策定の進捗管理を行う。		A2511、A2531	B4321	C09011
	全道みな下水道構想(都道府県構想)を、更なる未普及地区の整備、長期的な汚水処理事業の効率運営手法検討の視点から、平成30年度までに見直しが見込まれるよう、国から通知があったところであり、汚水処理普及の概成に向けて各市町村への調査作業を進める。		A2531		



施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08	07
-----	---------------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「内水氾濫被害対策」の促進に向け、内水ハザードマップ未策定市町村へ積極的に働きかけるなど、より実効性の高い取組となるよう検討すること。
------	---

平成28年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08-07
-----	---------------------	-------	-------

Check 事務事業評価 Action

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)							二次政策評価		主な対応	
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
08080200	市町村指導監督事務費					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08080599	市町村施行下水道事業に関する事務					継続(現状維持)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	
08080600	公共下水道事業特別会計					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08080700	公共下水道事業特別会計長期貸付金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08080800	公共下水道事業特別会計繰出金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08080900	流域下水道事業特別会計					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081000	流域下水道事業特別会計繰出金					継続(現状維持)	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081199	都市災害の事務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08081200	地域環境保全下水道事業費補助金					継続(縮小)	継続(現状維持)	縮小	縮小		縮小	
08083199	過疎下水道代行事業					-	休止	廃止	廃止		廃止	
08083299	道施行下水道事業の維持管理業務					-	継続(現状維持)	現状維持	現状維持		現状維持	
08083399	市町村施行下水道事業					-	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		現状維持	

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08	07
-----	---------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<新たな取組等> ・過年度に引き続き、全道会議において、国交省などに講師を依頼し、ストックマネジメントの考え方について周知を図る。 ・ストックマネジメント計画の策定状況について、国から示された調査票に基づき、進捗管理を行う。
	<新たな取組等> ・H29.10月までに調査票を回収し、その後取りまとめ作業を行うため、調査票、記入要領の作成を行い、関係課連名で道内全179市町村に依頼を行う。

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
【施策目標の達成状況（目標達成に向けてさらなる取組が必要）】	内水ハザードマップ未策定の市町村へ作成の働きかけを行い、平成28年度末までに作成を終えているところであり、公表・周知に向け作業を進めている。		

平成28年度 基本評価調書

施策名	下水道施設の整備・維持管理・更新の推進	施策コード	08	07
-----	---------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	3 事業	0 事業	7 事業	1 事業	0 事業	1 事業	0 事業	12 事業
反映結果	事業	0 事業	10 事業	1 事業	0 事業	1 事業	0 事業	12 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業